

みなみまちづくり協議会だより

第4号 平成28年1月15日

『みんなで きずこう 住みよいまち』

発行：みなみまちづくり協議会
 連絡先：高山市岡本町 1-18
 南小学校内（協議会事務局）
 電話 & FAX：0577-34-0114

お互いを思いやり、助け合う、活気のあるまちづくり



去る九月二十一日、高山グリーンホテル瑞祥の間にて、南地区敬老会を開催いたしました。
 参加者三六九名、國島市長さんをはじめ来賓の方々、役員、スタッフを合わせ四百十名を超す大所帯の敬老会となりました。

今年の敬老会も大所帯

福祉部長 飯山 碩志

今年はいりーダグンスが日程の都合上中止となり、お叱りを受けたり、又良かったと褒められたり、上げられ下げられしながら無事終了させて頂きました。ありがとうございました。『みなみのジジ、ババ、バンザイ!?!』



90歳以上の方への花束贈呈



まあ一杯



岡本保育園児



みよばの会



加藤訓成会社中



辻ヶ森三社徳兵衛獅子



南小学校和太鼓クラブ



風千住会

第1回みなみふれあい文化祭



みなみふれあい文化祭を終えて 副会長 黒田 久美子

社教時代より行っていたふれあい文化祭、新たな気持ちで地域の皆様と共に取り組み盛大のうちに無事終わることが出来ました。

本年度より地域の各団体の方々も委員として活動していただきありがとうございますのでたくさんの協力がありスムーズにいろいろなことが進められました。今年は今までの文

化祭にすこし改められただけでしたが、これからは役員ばかりでなく老若男女問わず地域の皆様のご意見をいただき地域全体で作りをあげていきたいと思っています。そして地域全体で盛り上げ楽しい文化祭になるようにしていきますよう。よろしくお願ひします。





町内活動 写真報告

西町 自主防災訓練 7月12日(日)



放水訓練



放水訓練



消火器訓練



消火栓訓練

八軒町1丁目 一斉清掃 10月4日(日) 陣屋前



緑ヶ丘町 2丁目 自主防災訓練

10月25日(日) 緑ヶ丘公民館



救命講習



救命講習



応急手当訓練



簡易担架作成訓練

緑ヶ丘町 2丁目 グラウンドゴルフ大会・懇親会

9月27日(日) 越倉中グラウンド



グラウンドゴルフ後のビールは格別! (緑ヶ丘公民館)

古布・ペットボトルキャップ回収・一円玉募金

捨てればゴミ、皆さんのおかげで贈り物

福祉部長 飯山 碩志

今年も、古布、石鹸、タオル等 沢山お寄せいただきました。古布は、大きめの段ボール十三個、キャップは百七・五個となりました。十一月十四日に福祉部、ボランティアの皆さんの協力により古布の裁断、箱詰め、袋詰め、運搬作業をおこないました。古布は八カ所の老人介護施設へ、キャップはサンタの創庫様を通じて「世界の子どもたちへのワクチンを日本委員会」へ寄付させていただきました。古布は各施設で大変喜ばれております。

捨てればゴミ、でも皆さんのおかげで善い贈り物に！
一方、一円玉募金は、一四三、〇六六円、リサイクルバザーは、一三、〇四〇円、計一五六、一〇六円と沢山の善意を皆様より頂きました。このお金は慈光園、社会



キャップは異物混入をチェック



シーツははさみで小さく裁断

福祉協議会へ寄付させていただきました。 たった一円、されど一円、ちりも積もれば山となる。

福祉部の行う行事は、南地区全住民の皆さんの善意とご協力により成り立つものです。これから一人は皆のために、皆は一人のためにそんな気持ちで取り組みたいと考えています。

みなさまのご厚志ありがとうございます。

歴史講座

ふるさと歴史散歩

社会教育部長 水野 千恵子

10月10日(土)は「飛騨天満宮とその周辺」、10月24日(土)は「飛騨国分寺とその周辺を歩く」と題して歴史講座を開催しました。講師はもちろん！南社教時代からお世話になっております新谷信之さんです。毎回好評で30名以上参加されます。朝9時から

出発して正午近くまで、ゆっくりと高山にある歴史にゆかりの場所を見て歩きました。いっつもながら新谷さんの知識の深さを余すことなく、徹に入り細に入り説明していただき、一同ただただ感心しながら聞き入っておりました。2日とも天気恵まれ、自分の住む地域の歴史を学びながら散歩する充実した時間を過ごさせていただきました。



講師の新谷信之さん



飛騨天満宮



旅館「がみなか」前

丹波篠山からの研修

篠山市丹南地区自治会長会を迎えて 副会長 黒田 久美子

去る11月16日に兵庫県篠山市の視察研修の皆様を32名をお迎えし、みなみまちづくり協議会の発足までの準備の様子を説明させていただきました。篠山市より高山市に依頼があり、わが南地区に白羽の矢が立ちました。篠山市はすでにまちづくり協議会は行われていますが、自治会とまち協との溝があり、

まとまりがむづかしいとのことでした。われわれみなみまち協は発足したばかりですが、各団体の皆様のご協力でうまく動いています。本当にありがたいと思っております。これからもまちづくり協議会を地域の皆様でつくりあげて「すみよいまち」にしていきたいと思えます。よろしくをお願いします。



町南地区自治会長会
会長 黒田さん



地域づくり部長 三尾さん（写真中央）が説明



ハロウィン交流会

子供が少ない西町でも出来る「ハロウィン交流会」を初めて企画しました。

10月31日(土)午前10時「ハロウィン交流会」スタートです。

ご協力頂けるお宅に目印の旗とお菓子を予め配り、当日「Trick or Treat! (いたずらされるかおもてなしするか、どっち?)」と言って、元気に現れる子どもたちにお菓子を渡して頂きました。

抱えきれないほどのお菓子に喜ぶ子どもたち、町内中に笑顔があふれ、大成功! 子供たちはもう、来年の秋の訪れが待ち遠しいようです。

(西町子ども会)



南地区街角散歩(二)

文・写真 新谷信之

大横町という通り

昔、高山の町では、南北の通りを「筋」、東西の通りを「横町(丁)」と呼んだ。三町筋、川原町筋、安川横丁、肴横町(現在のさんまち通り)という具合である。横町といっても必ずしも狭い通りというわけではなく、安川横町や肴横町などは三町筋と道幅も変えることはなかった。その中で、「大横町」と呼ばれた通りがあった。川原町から陣屋前へ抜ける通りである。昭和になってその名称は残っていて、昭和十年頃に発行された高山市街地図にその名称が書き込まれてい



旧大横町
一川原町・八軒町1丁目一

る。この道は五十mほどの短い通りであるが、三町筋ほどの道幅があり、そこから大横町と呼ばれたものであらう。

江戸時代、この大横町が特別に賑わう日が年二回あった。それは春の山王祭と秋の八幡祭の日で、ここを屋台行列が通ったからである。なぜこの通りを通ったのか、それは当時、「郡代見参」といって郡代が陣屋の南の物見で両祭を見物する慣習があったからである。山王祭のときは、行列は中橋西詰の宮本の順道場で通行の許可をもらって、川原町を上がり、大横町を通過して陣屋の前へ出た。一方、八幡祭のときは、中橋東詰に設けられた橋番所に挨拶をし、中橋を渡ってあとは山王祭と同じコースをとって陣屋前へ出た。からくりをもつ屋台は、郡代の前でそれを披露し、郡代からは各屋台に酒肴が下付されたという。

江戸から郡代がやってきて始まったというこの「郡代見参」も明治維新となって郡代もいなくなり、当然この慣習もなくなってしまった。今は大横町という名も消え、昔を偲ぶような華やかな祭行列が練っていった特別な通りであった。

みなみまちづくり協議会

臨時総会のお知らせ

議題：まち協規約、今後の取り組みなどについて

日時 平成28年 2月23日(火) 夜7時から
ところ 文化会館3階講堂にて

南地区のみなさん、ぜひおいで下さい。



写真はイメージです

葉月会 句会抄

花木様

やはらかな雲 広がれり
紺谷健次郎

日日熟れる

向ひの庇 柿すだれ
下屋孝雄

湯豆腐や

木々の色づく 南禅寺
瀬川章子

雨と雪

境の一と日 便り書く
谷口真由美

群れなして

浮寝の旅の 落葉かな
玉賢三

編集後記

みなみまちづくり協議会がスタートして三分の二が過ぎました。今回も盛りだくさんの報告です。この紙媒体の「みなみまち協だより」の他に、まち協のホームページも制作中で近いうち(二月頃)にご覧いただけるよう進めています。また同時にまち協ブログでも情報発信、共有を目指しています。いましばらくお待ち下さい。(編集室より)